

ずっと追っていたA23氷山の現在地を久しぶりに探ってみました。アメリカ氷センターのウェブサイトで現在地を調べます。位置情報：-52.98,-40.88 ⑧
センチネル3 データをコペルニクスブラウザでみます。「青い！」氷山が青く見えます。 ④⑤⑥

1月8日付けのNASA本日の画像は「溶けた水が氷山A-23Aを青色に」との題での説明でした。 ②③

氷山はサウスジョージア島周辺の海面温度約5℃の夏の海で「水浸し」の状況のようです。 ⑩
溶けた水を氷山の縁を白い土手のようなものが取り囲み青く見えます。「A-23Aが本格的な夏まで続くとはい到底思えません」との科学者の意見も紹介しています。1986年に産まれたこの青くなった氷山も、いよいよ完全に溶けていくのでしょうか。

エクスペディション74メンバーが500mmニコンZ9デジカメ使用
<https://science.nasa.gov/earth/earth-observatory/meltwater-turns-iceberg-a-23a-blue/>



溶けかけているといってもまだまだA23Aは大きい氷山です。 ⑧⑨

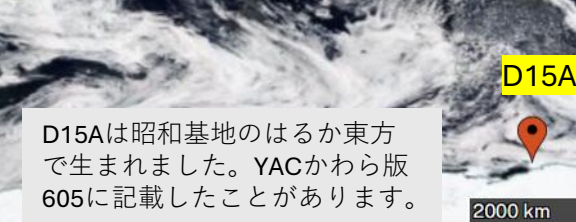
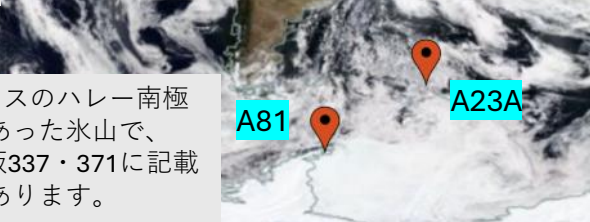
今しばらくA23Aの様子を追ってみましょう。衛星データが利用できます。

⑤⑥は①②④と座標系が異なります
面積が1,500km²以上ある氷山 ⑧

名前	長さ (km)	幅 (km)	緯度	経度	面積 (km ²)	更新日	移動距離 移動速度
A23A	48	40	-53.07	-40.37	1,182.07	01/02/2026	35km
	48	40	-52.98	-40.88	1,035.06	01/09/2026	5 km/日
A81	51	46	-64.88	-58.17	1,421.50	01/02/2026	7km
	51	46	-64.87	-58.32	1,421.50	01/09/2026	1 km/日
B22A	53	46	-70.45	-178.8	1,575.67	01/02/2026	3km
	53	46	-70.46	-178.7	1,575.67	01/09/2026	0.5km/日
D15A	92	40	-66.63	81.92	3,070.99	01/02/2026	移動ナシ
	53	40	-66.63	81.92	3,070.99	01/09/2026	移動ナシ
					鳥取県	3,507.31	https://usicecenter.gov/Products/
					香川県	1,862.32	
					東京23区	627.51	

B22Aは2002年3月にスウェイツ氷河から産まれ移動開始しましたが、約53kmの場所で2012年にほとんど動けなくなっていました。2022年10月24日に再び動き始めています。移動速度は遅いです。

南半球の氷山についてアメリカ氷センターが追う基準は、氷山の長さが18km以上か、面積が面積が約68km²以上である必要があります。



A81はイギリスのハレー南極基地近くにあった氷山で、YACかわら版337・371に記載したことがあります。

D15Aは昭和基地のはるか東方で生まれました。YACかわら版605に記載したことがあります。

2000 km